

令和7年度 教育計画						学校番号 21	
新居浜市立宮西小学校							
校長名	岡 俊守	学級数	8 (2)	児童 生徒数	152	教職員数	15

1 グランドデザイン

学校の教育目標

自ら学び、心豊かでたくましく共に生きる子どもの育成

宮西小学校
教育ブランド



地域とつながり 未来へはばたく みやにし

みんな なかよく 楽しい学校
やさしいことが とびかう 学校
ここにこえがお いっぱいの 学校
しあわせ あふれる 学校

自分で考える子

- 基礎・基本の定着
- 学習習慣の確立
- 主体的・対話的で深い学びの実践
- ICTの効果的な活用



たすけあう子

- 仲間づくり
- 特別支援教育の充実
- 人権・同和教育の推進
- ボイスシャワーの実践



心と体の強い子

- 明るい挨拶の推進
- 粘り強くやり遂げる心の育成
- 基本的な生活習慣の定着と体力づくり



9年間の学び

宮西小学校

県立新居浜特別
支援学校川西分校

新居浜小学校

宮西小PTA

新居浜小PTA

口屋跡記念公民館

県立新居浜西高校

新居浜公民館

宮西連合自治会

新居浜連合自治会

校区各種団体

校区各種団体

働き方改革の
理解促進

学校運営協議会

校区の教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童・生徒の育成

校区の子ども像1

「**自分ら学ぶ子**」

- ◎ 学力向上の取組
- ・ 学習習慣の定着
- ・ 授業改善 (ICTの有効活用)
- ・ 読書活動の推進

北中PTA(北斗会)

北中学校

校区の子ども像2

「**心豊かでたくましい子**」

- ◎ 心を育てる取組
- ・ 元気を届けるあいさつ
- ・ 地域連携と体験活動の充実
- ・ 仲間づくりの推進
- ◎ 体力向上の取組
- ・ 体育的活動の充実
- ・ 社会体育の充実

重点目標	1 確かな学力の育成（自分で考える子） (1) 学習習慣の確立と基礎的・基本的な内容の定着 (2) 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善と授業力向上(新居浜授業モデル) (3) ICTの効果的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの充実 (4) 学校図書館の活用と読書活動の推進 2 豊かな心の育成（たすけあう子） (1) 認め合い、支え合い、高め合う仲間づくりの推進 (2) 特別支援教育の理念を踏まえた児童理解と支援の充実 (3) 人権尊重の精神を基盤とした人権・同和教育の推進、心に響く道徳教育の充実、個に応じた特別支援教育の充実 (4) 自己肯定感を育む勇気づけのボイスシャワーの実践 3 健やかな心と体の育成（心と体の強い子） (1) 心のこもった明るい挨拶の推進 (2) 粘り強くやり遂げる心の育成 (3) 基本的な生活習慣の定着と健康教育及び安全教育の推進 (4) 外遊びの奨励と体力づくりの充実 4 地域とともにある学校づくりの推進 (1) 地域と連携し、ふるさと宮西を愛する心を育てる ESD の充実 (2) 学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育むコミュニティ・スクールの推進
管理運営	1 人的管理 (1) 教職員の資質・能力の向上と服務規律の遵守 (2) 相互信頼と協働を基盤とした温かさとやりがいのある職場づくり (3) 働き方改革の推進とワークライフバランスの実現 2 物的管理 (1) 豊かな情操と活動意欲を育む教育環境づくり (2) 施設・設備・備品の整備と適正管理、有効活用 (3) 校内安全点検の徹底と危険個所の早期発見・早期対応 3 事務管理 (1) 校務分掌の明確化と協働体制の確立 (2) 公文書・表簿等の適切な処理と情報の適正な管理 (3) 共同学校事務室との連携による経理事務の厳正化と適切な運用
本校教育の特色	本校は、昭和 11 年に新居浜尋常高等小学校の分校場として発足以来、本年度で創立 89 年を迎える。新居浜市の北部に位置し、校区には、文化センター、武徳殿、一宮神社、口屋跡などの公共施設や史跡が点在しており、地域の教育力も高く、PTA 活動も盛んである。このような中、『特別支援教育は教育の原点』として特別支援教育を教育活動の中心に捉え、教職員の和と信頼を基に「自ら学び、心豊かでたくましく共に生きる子どもの育成」に努め、一人一人の児童が存在感と充実感の持てる学校づくりに取り組んでいる。